

ダワット・イ・イスラミーの日
(Japanese)



Dawat-e-Islami **DAY 2nd September**



ダワット・イ・イスラミーの日

全能のアッラーは、不動明王ムラーム104章において次のように述べておられる：

وَلْتَكُنْ مِنْكُمْ أُمَّةٌ يَدْعُونَ إِلَى الْخَيْرِ وَيَأْمُرُونَ بِالْمَعْرُوفِ وَيَنْهَوْنَ عَنِ الْمُنْكَرِ وَأُولَئِكَ هُمُ الْمُفْلِحُونَ ﴿١٠٤﴾

Kanz al-Īmānからの翻訳："あなたがたの中には、（人びとを）正義に招き、善いことを命じ、悪いことを禁じる者たちがいるはずである。

設立と成長

1981年9月、著名な精神的指導者であり国際的なイスラム学者であるシェイク・ムハンマド・イリヤス・アッタル・カディリー・ラザヴィー (دَامَتْ بَرَكَاتُهُمُ الْعَالِيَةَ) は、上記の聖句に基づき、献身的な仲間たちと共にダワット・イ・イスラミとして知られる宗教運動を創設した。揺るぎない決意をもって、ダワット・イ・イスラミは政治、抗議、ストライキなどの乱流を避けて繁栄した。全能のアッラーの祝福と恩寵に導かれ、ダワット・イ・イスラミは光明を放つように輝いた。パキスタンにとどまることなく、短期間のうちに、この神聖な使命の精神は国境を越え、世界中に広がった。その崇高な目的のために、ダワット・イ・イスラミは80以上の部門の下に313以上の出張所を設立しました。

リーダーシップと中央執行評議会

ダワット・イ・イスラミの中央執行評議会は、アーマー・エ・アール・エ・スンナート (دَامَتْ بَرَكَاتُهُمُ الْعَالِيَةَ) の指導の下、ダワット・イ・イスラミのシステムを向上させるためにあらゆる努力をしています。エーメーア・エ・アル・エ・スンナート (دَامَتْ بَرَكَاتُهُمُ الْعَالِيَةَ) は、この評議会に愛情を注ぎ、その成長を育み、ダワット・エ・イスラミーの全体的なシステムをより良いものにするために、優しく配慮し、導いています。

宗教と教育への取り組み

ダワット・イ・イスラミは、何千ものモスクを丹念に設立し、これらの精神的聖域を真摯な献身をもって支援し続けています。これにとどまらず、教育機関を通じても啓蒙を広めている。マドラサ・トゥル・メディナとジャミア・トゥル・メディナは、聖なるコーランのエッセンスと宗教的な知恵が花開く2つの教育イニシアチブです。

崇高なビジョンに基づき、当団体は何千人もの高貴なコーランの読誦者、暗記者、イマーム、説教者、学者、ムフティーを育成し、社会に人格と改革の柱を築くことに専念してきました。

この運動は膨大な数の献身的な個人を誇り、50万人以上の元気な男女が様々な活動に情熱的に取り組んでいる。約 46,000 人の献身的な従業員がその労働の果実を得ており、何百万人も支持者が星座のように、自分自身と世界のすべての人々の改革という第一の目標に向かっていてる。

ダール・ウル・イフタ・アル・エ・スンナート

宗教的助言の領域において、ダワット・イ・イスラミは「ダール・ウル・イフタ・アフル・イ・スンナート」の支部を世界各地に設立している。これらの聖地では、ダワット・エ・イスラミーの教養を身につけた博識な学者たちが、携帯電話や電子メールなどのさまざまなチャンネルを通じて、イスラム法学に基づく問合せに丁寧に答え、イスラム法勅令や法学的裁定を下している。

イスラーム研究センター&出版部

聖なる知識を広めるというビジョンの下、「アル・マディーナ・トゥル・イルミーヤ」（イスラーム研究センター）は、研究、編集、そして多くの書籍やパンフレットの執筆を行う、多産な源泉のような存在である。釈義、ハディース、イスラーム法学、預言者伝、その他インスピレーションに満ちた著作の奥深くに分け入り、これらの文学的逸品は啓蒙のメッセージを伝えている。

このセンターは、様々なサブ部門、特にイマーム・アフマド・ラザ・カーン (رحمۃ اللہ علیہ) の書籍のための尊敬すべきサブ部門と連携しており、優雅な協力関係の中で、貴重な資料を照合し、毅然とした献身で紹介している。これらの出版物は、ダワット・エ・イスラミーの出版部門であるマクタバ・トゥル・マディーナを通じて広められている。

翻訳部

全能のアッラーの恩恵により、ダワット・イ・イスラミは宗教文献を世界46ヶ国語に熱心に翻訳している。これまでのところ、この部門は合計で 7,000 以上のプロジェクトを完成させ、その多くをダワット・イ・イスラミーの公式ウェブサイトに掲載し、ムスリム社会を導くことを目的としている。この部門の下で、『Kanz-ul-Irfan』と題された聖典クルアーンの翻訳と解説書『Ifham-ul-Quran』が30ヶ国語で進行中である。

アッラーの恩寵により、ダワット・エ・イスラミのマクタバ・トウル・マディナ部門から、「Kanz-ul-Irfan」の英語版とシンドゥー語版の解説付き「Iham-ul-Quran」と「Kanz al-Iman」が出版された。

オンライン・リーチと教育

ダワット・イ・イスラミは、そのオンライン・プレゼンス (www.dawateislami.net) を通じて、様々な言語でリソースを提供し、人々に正義のメッセージを伝えている。ファイザン・オンライン・アカデミー」は、マダニ・カリキュラムや聖クルアーンの暗唱・暗記などのオンラインコースを提供している。30以上のコースが、神聖な知識を受け入れたいと切望する人々の家庭に届く、知恵の真珠のような悟りの扉を開いてくれます。

教育システム - ダール・ウル・マディーナ

教育の分野では、「ダール・ウル・マディーナ」として知られる、英語を媒体とするイスラム教の学校教育システムが、知識の光り輝くビーコンのように、保育園から中等教育レベルまでの若い心を育みながら、その光を広げています。高い志を持って、その有益な影響力を大学教育の領域にまで拡大することを目指している。

IT部門

技術革新の精神をもって、ダワット・イ・イスラミはその聖なる旅路を進み、畏敬の念を抱かせるIT部門を設立しました。

ソーシャルメディアとその多面的なウェブサイトへのアクセスを通じて、IT部門はその網を広く張り巡らし、あらゆる場所の魂を受け入れている。IT部門は、インターネットと現代技術を通じて、イスラムの知識の宝庫に一般の人々が

簡単にアクセスできるようにした。伝統と技術革新の融合への献身は、デジタルメディアとITの分野でダワット・イ・イスラミに大きな成功をもたらした。

メディアでの存在感

ダワット・イ・イスラミは「マダニ・チャンネル」を通じて正義への呼びかけを伝え、7つの主要衛星でウルドゥー語、英語、ベンガル語でイスラムの教えを放送している。ソーシャルメディアを活用し、ダワット・イ・イスラミはイスラム教育を広め、改革を追求する約 4 億 5,000 万人のユーザーの生活に触れている。

慈善事業と社会サービス

社会福祉の分野では、FGRF（ファイザン・グローバル・リリーフ・ファンデーション）は、自然災害や社会的苦難の時に慈善活動を広げ、輝く星として出現した。勇気と決意をもって、FGRFは260万以上の世帯の生活に触れ、現金や配給品などを通じて糧と希望を提供してきた。

その慈悲深さはとどまるところを知らず、サラセミア患者の命綱である貴重な血液バッグを約 53,000 袋も集めている。

その他のプロジェクト

ダワット・イ・イスラミの慈悲のキャンパスは広がり続けている。その中には、何百万本もの木が植えられた「グリーン・ワールド・プログラム」も含まれている。また、「FRC」（Faizan Rehabilitation Centre）は、孤児や恵まれない子供たちに慈愛の手を差し伸べ、彼らを大切に育てている。

ダワット・イ・イスラミは高い志を持って、少年少女のための「マダニ・ホーム」を構想し、愛と学びの聖域を育てている。男女に能力を与え、夢に生命を吹き込み、明るい明日への道を開く機関の基礎を築く。

全能のアッラーが、ダワット・イ・イスラミにさらなる成功と発展をお与えくださいますように。アーメン！

